



rengo aichi kawaraban

連合愛知

かわら版
2023.7

NO.376

日本労働組合総連合会 愛知県連合会【連合愛知】

かわら版 2023.7 NO.376

皆さまからの暖かい善意が 支援を必要とする方へと届けられます



前川理事長(右)へ食品を手渡す可知会長

セカンドハーベスト名古屋へ フードドライブで集約した食品を贈呈

6月22日(木)、フードドライブ取り組み強化月間内に集約した食品(約4,350kg)の内、約3,800kgをセカンドハーベスト名古屋へ寄贈しました。

贈呈に際し、前川理事長から「原材料高や物価の高騰などで、企業などの食品ロスの削減が進み(食品が)集まりにくくなっている中で、連合愛知からの食品の提供は大変ありがたい」と感謝が述べられました。

今回贈呈した食品は、愛知県中央メーダーおよび地協メーダーへ参加された方や、連合愛知事務所、各地協事務所へ構成組織の皆さまから持ち寄られたもので、今後、セカンドハーベスト名古屋や、東三河フードバンクにて管理・保管され、支援を必要とする人々や福祉施設などへ届けられます。

また、3月には連合愛知が運営する「ここあファーム」(3頁参照)で収穫された農作物の贈呈も行いました。

連合愛知では引き続き、フードドライブをはじめとした様々な社会貢献活動に取り組みます。

世間の関心も高く、
マスコミによる取材も行われた

3月に行われたここあファーム産農作物の持ち込み

▲フードドライブの
詳細はこちらから

一枚の「はがき」が子どもたちの「学び」へつながる

2023年度世界寺子屋運動 書き損じはがき贈呈式

経済的な理由をはじめとした様々な理由から、学校に通うことができない子どもたちに「学ぶ場(寺子屋)」を作ることで、自立した持続可能な社会づくりを応援する「世界寺子屋運動」に協力するため、連合愛知では1997年から毎年、構成組織・加盟組合・地協の協力を得て「書き損じはがきキャンペーン」を行っています。

本年度集約した書き損じはがきは15,938枚、各種金券201,530円相当になり、取り組み開始からの累計で556,183枚ものはがきを集約しました。

6月21日(水)に、今年度に集約した書き損じはがきを、世界寺子屋運動名古屋実行委員会へ贈呈しました。

式では、可知会長より「年賀はがきの発行枚数が年々減りつつある中、取り組みに尽力いただいた構成組織に感謝する。これからは時代背景も考慮し、新たな形での寄付活動もできるよう模索していく必要がある」とあいさつがありました。

贈呈を受け、実行委員会を代表し古川理事長より「連合愛知からは26年間で累計55万枚ものはがきを寄付いただいている。長年に亘ってのご協力に感謝申し上げる」とお礼の言葉がありました。



古川理事長(左)へ集められたはがきを手渡す可知会長

連合愛知は今後も、世界寺子屋運動の主旨に賛同し、書き損じはがき集約活動を通じた社会貢献活動の取り組みを継続していきます。

女性役員のさらなる活躍をめざして

男女平等月間の取り組み

6月30日(金)、「男女平等月間セミナー」を開催し、構成組織の三役や男女平等推進担当、女性役員など74名がそれぞれ会場・Webにて参加しました。

開会あいさつではジェンダー平等推進委員会の安藤委員長より、本セミナー開催の主旨と自身の役員としての経験談が語されました。

続いて「ジェンダー平等参画推進計画～ACTION PLAN AICHI-IV」について作成した冊子について、折口ジェンダー平等推進局長より「冊子を参考に、一層の女性役員選出に取り組んでほしい」と説明が行われました。

その後、女性三役として活躍されている、NTT労組東海総支部の政木副執行委員長とNIPPORO中部支部の稻山書記長よりこれまでの活動報告と、三役を担って感じた想いや、子どもを育てながらの組合活動について報告を受けました。

基調講演では、武庫川女子大学の本田教授をお招きし、「クミジョ」と労働組合・女性役員の代表性の現状と課題ーと銘打って、「クミジョ」(※労働界で活躍している女性の愛称)への多数のインタビューから浮かび上がった「クミジョはなぜ増えないのか?」「クミジョの壁」「クミジョの崖」などについて説明が行われました。講演の最後は「クミダン」へのメッセージが伝えられました。

閉会のあいさつは、クミダンを代表して小椋副委員長から、さらなる女性参画推進のお願いをし、セミナーの幕を閉じました。



本田一成教授



政木由紀子副執行委員長



稻山陽子書記長



参加者からは「女性役員として現に活躍されている方の貴重なお話を聞くことが出来てよかったです」「同じような思いで組合活動をしていたので、勇気づけられた」「今後はクミダンとして、クミジョが活躍できるよう取り組んでいきたい」など様々な声が聞かれました。

また、男女平等月間に合わせて、各地協で「NOハラスメント」をテーマに街宣を行いました。

全地協で「男女平等月間PR街宣」を実施



東岡崎駅前にて

児童労働ゼロを達成しよう

ストップ！児童労働キャンペーン2023

「児童労働ネットワーク(CL-Net)」は毎年6月12日の「児童労働反対世界デー」を中心に「ストップ!児童労働キャンペーン」を実施しています。連合愛知においても、国際労働機関(ILO)の「児童労働にレッドカードキャンペーン」に賛同し、「レッドカードアクション」を行



いました。

世界の5歳から17歳の子どもの10人に1人が児童労働者という現実があります。連合愛知はSDGsの目標にある「2025年までに児童労働ゼロ」達成を目指し、取り組みを続けます。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

児童労働ゼロの目標は、SDGsの目標▶
「8.働きがいも経済成長も」に示されています。



土とのふれあいを通じ『食育』を行う

ここあファームイベント 「田植え体験＆生き物調査」

6月18日(日)、連合愛知の運営する「ここあファーム」にて、田植え体験＆生き物調査を開催しました。

参加者が田に入り、自分の手で稻を植える田植え体験と、「ここあファーム」にいる生き物を観察しながら、田で共生する生き物たちの特徴や習性について講演が行われました。

参加者からは「泥だらけになりながらも、日常では体験できない田植えの経験ができ、親子ともども楽しめた」「お米が作られるのがこんなに大変だと知ることが出来た」といった声が聞かれました。

また、「ここあファーム」の畑で育てたジャガイモの収穫も行われ、みなさんに持ち帰っていただきました。

この日に田植えした稻は、秋の収穫期に参加者を募つて刈り入れを行う予定です。詳細は今後のかわら版などでお知らせします。



家族で田植えに挑戦



田にいる生き物を観察



ジャガイモほりに夢中

未だ残る戦争の傷跡を視察し、反戦を誓う

2023平和行動in沖縄

2023平和行動in沖縄が、沖縄戦の「慰霊の日」にあたる6月23日(金)から24日(土)に開催され、全国から773名が、連合愛知からは17名が参加しました。

初日に行われた、平和オキナワ集会での主催者挨拶では、芳野会長より「戦争の悲劇を繰り返してはいけない。平和で安心な社会は、暮

らし、働く上で必要不可欠である。世界の恒久平和の実現に向けて、平和運動の輪を一緒に広げていこう」と反戦への思いが述べされました。

翌日は、ピースフィールドワークが行われ、連合沖縄の青年委員会ならびに女性委員会のガイドにより70年の時を超えてなお残る戦争の傷跡を視察し、戦争の悲惨さ、平和の尊さを学びました。



ひめゆりの塔を視察

労働組合と政治の関係を学ぶ

連合愛知政策研修会

6月25日(日)、ホテルグランコート名古屋で、新政あいち定期総会後に連合愛知政策研修会を開催しました。

新政あいち会員112名、連合愛知役員43名が出席し、「労働組合の政治活動の意義と日本政治の展望」と題して中央大学の中北教授より講演をいただきました。

講演では、労働組合の役割や政治活動への組合員の理解を丁寧に得ていく必要性などを話されました。また、連合は自民党支持ではないとし、自民党支持の多くの利益団体の一つに組み込まれれば、財界が求める労働法改悪等の際に窮地に陥ることになると、連合の政治スタンスについてもサジェストされていますなど、労働組合と政治の関係を深く学びたことができる内容となっていました。

中北浩爾教授



新政あいち2023定期総会では、日比たけまさ県議を代表とする新体制が承認されました。

第9回(拡大)執行委員会 2023年6月21日

議事

1.非専従役員の交代について

(1)副会長の交代

構成組織	新	旧
電力総連	勝岡 信明	吉田 正春



勝岡 信明
副会長

(2)執行委員の交代

構成組織	新	旧
電力総連	近藤 千早	伊藤 雅隆

2.地協事務局長の交代及び地協交付金の取り扱いについて

3.組織・財政運営に関する諮問事項への答申について

4.第20回統一地方選挙総括(案)

確認事項

1.退任役員への功労記念品の贈呈について

2.各種委員会の委員交代について

3.2023年度「個別労働紛争解決研修(基礎研修・応用研修)」受講者の選出について

4.連合愛知「労働審判員 情報交換会」の開催について

5.第62回愛知県社会運動家顕彰追悼祭「新合葬者」の調査依頼について

6.女性リーダー育成のためのトークセッション

7.「2023-2024年働くことを軸とする安心社会」実現のための政策要望書(素案)について

8.連合愛知クラシックコンサート「名フィルと共に」の開催について

9.連合愛知助け合い運動「共同募金配分施設視察会」の実施について

10.6月2日大雨に対する連合愛知の対応について

報告事項

1.連合本部関係

2.連合愛知関係

3.地域協議会関係

4.行政及び友誼団体関係

その他

1.連合「第8回政治アンケート調査」報告書(連合愛知まとめ)

2.核兵器廃絶に向けた取り組み原爆パネル展の開催について

3.当面の日程について

「もしも」に備え「もしも」を防ぎ

「もしも」に向き合う。



こくみん共済 coop NEWS

たすけあいの輪をむすぶ

こくみん共済〈全労済〉

愛知州労働共済生活協同組合連合会

「こくみん共済 coop」は営利目的としない保障の生協として共済事業を営み、相互扶助の精神にもとづき、組合員の皆さまの安心とゆとりある暮らしに貢献することを目的としています。この趣旨に賛同いただき、出資金を払い込んで居住地または勤務地の共済生協の組合員となることで各種共済制度をご利用いただけます。



Facebook

連合本部

あなたの「いいね」が社会に向けた世論喚起につながり、あなたの「シェア」が大きな力となります!



連合愛知

連合愛知ホームページ

連合愛知の活動紹介、ブログ、各種資料データなどを掲載しています。
ぜひ、ご覧ください。

